



県下経済団体の皆様におかれましては、日頃から本県行政の円滑な推進につきまして格別の御配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、1年以上にわたる新型コロナウイルス感染症の影響の長期化や変異株による全国的な感染者の増加により、本県経済は多大な影響を受けており、本県では、県内の「業」と「雇用」を守るため、あらゆる施策を動員し、鋭意取り組んでいるところです。

雇用面では、全国的に雇用情勢が悪化する中、新卒者の就職率の低下が懸念されており、第二の就職氷河期世代を作らないとの観点から、卒業後3年以内の既卒者は新規採用枠に応募可能とするなど、中長期的な視点に立った採用が望まれています。

また、女性、高齢者、障がい者を始め、留学生や外国人などの多様な人材の確保についても、地域活力の維持、強化を図る上で、より重要性を増しております。

さらに、「感染拡大の防止」と「社会経済活動の維持」との両立を持続的に可能としていくため、「新しい生活様式」に対応したテレワーク等の積極的な推進が求められております。

こうしたことから、貴団体におかれましては、関係先企業の皆様に対して、引き続き、「雇用の維持」はもとより、本県の将来を担う「人材の確保」を図るため、オンラインによる企業説明会や面接・試験など、多様な選考、採用機会の拡大に努めていただくとともに、テレワークを始め、「働き方改革」の推進に向けて御配慮を頂けますよう、要請内容の周知について、御協力をよろしくお願い申し上げます。

令和3年5月27日

徳島県中小企業団体中央会
会長 布川 徹 殿

徳島県知事 飯泉 嘉門

